

2013年11月12日(火) 配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 333号

## クリチバ治安情報(クリチバ市セントロ・シビコ地区で発生した銃撃戦)

9日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、クリチバ市セントロ・シビコ地区において銃撃戦が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

11月8日(金)朝、複数名の犯行による車輛強盗事件が市内で発生したため、文民警察覆面パトカーが市内で張り込みを行っていた。

同日14時頃、セントロ・シビコ地区マレシャル・エルメス通り(Rua Marechal Hermes)とジョアン・ボン通り(Travessa Joao Bonn)の交差点付近にて、同事件で強奪された盗難車(ホンダ・シビック)が走行してきたので、警察官が停車を呼び掛けたが、強盗犯は応じることなく警察官に向かって発砲した。

暫く、応戦した警察官と強盗犯の間で銃撃戦が繰り上げられたが、強盗犯は車両に乗り込み逃走した。警察官も車両に乗り込み2時間追跡するも逮捕できず、強盗犯は現在も逃走中である。

### <当館からのお願い>

・当地では日中人通りの多い通りであっても発砲事件が発生しています。今回の事件発生場所はオスカーニーマイヤー美術館から北へ約200mの距離で発生しており、官公庁が近い地域でもあります。付近のガソリンスタンドで勤務する店員によると「まるで映画のワンシーンを観ているようだった」と目撃談を述べており、事件の過激さが想像できます。

万が一、発砲音が聞こえた場合は決して近づこうとせず、速やかにその場から立ち去るようにして下さい。

・万が一強盗被害にあわれた場合は、速やかに軍警察(Polícia Militar、電話番号190)に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察(Polícia Civil、電話番号197)に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大

切であるとのことです。

・また、被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。